

授業科目名	情報科学	担当教員	榊本輝樹
必修	開講年次：1年前期	単位：1単位	授業形態：演習 30 時間

**【授業概要】**

効果的なパーソナルコンピューター(パソコン)の活用を目指して、情報科学の基礎知識とその応用を学び、日常使われているソフトウェアやインターネットの正しい使用方法について学ぶ。

**【授業目的・目標】**

1. ユーザーとして、パソコンの内部構造や機能について簡単に説明ができる。
2. Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft Power Point 等のソフトウェアを正しく使用できる。
3. パソコン使用上のエチケットや法的かつ倫理的ルールを守る。

**【履修条件】**

特になし

**【授業計画】**

- [01] アカウントの概念と管理
- [02] ノートテイキング/タッチタイピングと VDT 作業
- [03] 電子メールの利用と管理
- [04] ネットワークの仕組みと特性、情報検索の方法
- [05] 図書と書誌検索/オンラインジャーナル
- [06] コンピュータの仕組みと情報処理システム、マルウェア対策
- [07] アプリケーションソフトウェアと日本語入力
- [08] ワードプロセッサの利用 (文書設定、印刷)
- [09] ファイル操作とパソコンの管理/個人情報の管理
- [10] レポート作成技術 (作成ガイドライン、アウトラインと校閲)
- [11] 科学的エビデンス、引用と書誌情報、文献検索
- [12] ドメインと信頼性、著作権、情報の評価
- [13] 表計算ソフトウェアの基礎、入力と編集、有効数字
- [14] プレゼンテーションソフトウェアの利用
- [15] 情報セキュリティの今日的課題点

**【教科書】**

指定しない、必要なレジュメを用意する。

**【参考書】**

指定なし

**【評価方法・評価基準】**

定期試験 (約 60%)、学習態度 (約 30%)、タイピング能力および提出物 (約 10%) 等により、総合的に評価する。

**【講義のために必要な事前・事後学習】**

タイピング練習を行い、前期中に一定のスキルを満たしておくことが望ましい。毎回の講義の終了時に、次回講義で取り扱う内容の事例や社会的関連の紹介を行うので、情報検索の課題などに積極的に取り組むことを期待する

**【教育目標 (必須要素) との関連】**

この科目は、教育目標の必須要素 I. 教養教育で培う普遍的基礎能力、III. 根拠に基づいた看護実践能力、IV. テクノロジーを効率的に活用する能力と関連する。

**【試験や課題レポート等に関するフィードバック】**

模範解答の掲示

**【備考】**